

## 第 25 章

# 災害及び事故

## 第 25 章 災害及び事故

### 水稲被害

平成12年における府内の水稲被害の概況は、被害面積 5240ha、被害量 1840t、被害率 5.9%で、前年に比べ被害面積で 370ha (6.6%)の減少、被害量では 130t(6.6%)の減少となった。

### 労働災害

平成12年における府内の労働災害による死傷者数は、死者が 103 人、負傷者(休業4日以上)と合わせて1万 831 人で、前年より 468 人の減少となった。

産業別にみると、製造業での死傷者が3359人で全体の31.0%を占め最も多く、以下、建設業 2047 人(構成比 18.9%)、陸上貨物運送業 1096 人(同 10.1%)の順となっている。最も多い製造業の中では、鉄鋼業・非鉄金属精錬業・金属製品製造業が 1250 人と大きな割合を占めている。

### 火災

平成12年における府内の火災件数は、前年より 90 件増加し 4212件(前年比2.2%増)、死傷者は5人増加し780人(同0.6%増)となっており、損害額は15億6770万円減少の77億1283万円(同16.9%減)であった。

月別では、3月の410件(構成比9.7%)が最も多く、次いで、1月の398件(同9.4%)の順になっている。

地域別では、大阪市地域が1623件(構成比38.5%)で最も多く、次いで北河内地域518件(同12.3%)、泉北地域488件(同11.6%)となった。

発火源別にみると、「たばこ・マッチ」が前年と比べ 51 件減少し

1787 件(前年比2.8%減)で最も多く全体の42.4%を占め、次いで、「都市・プロパンガス関係」が10件減少し 564 件(前年比 1.7%減、構成比 13.4%)となっている。

また、平成12年度末現在の府内の防火対象物数は、前年より 1007 棟(0.4%)増加し 24 万 2265 棟となった。

### 交通事故

平成12年における府内の交通事故発生件数は、6万3273件(前年比8.1%増)、死者369人(同0.5%増)、負傷者7万5768人(同8.2%増)となった。

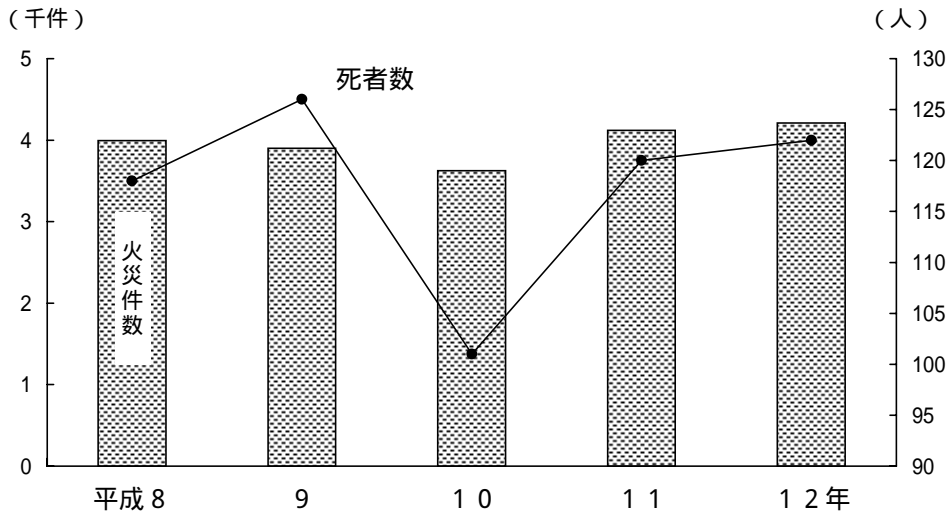
事故発生の主原因者となった第一当事者別では、車両関係6万2389件、歩行者229件、不明655件となっている。

このうち車両関係を車種別にみると、普通乗用車が3万4493件と54.5%を占め最も多く、以下、普通貨物自動車8541件(構成比13.5%)、軽貨物自動車6078件(同9.6%)、軽自動車5130件(同8.1%)、原付(50cc以下)4365件(同6.9%)の順となっている。また、法令違反別にみると、安全不確認2万6507件(構成比41.9%)、前方不注意1万1133件(同17.6%)、動静不注視6934件(同11.0%)の順となっている。

一方、歩行者関係の事故件数は、第一当事者及び第二当事者合わせて5429件で、死者106人、負傷者5555人となっており、横断中の事故が3445件と全体の63.5%を占めている。

なお、全国の交通事故発生件数は、93万1934件(前年比9.6%増)でこれを都道府県別にみると、東京都の9万1380件(構成比9.8%)が最も多く、以下、神奈川県6万9788件(同7.5%)、大阪府6万3272件(同6.8%)の順となっている。

### 火災件数と死者数の推移



### 交通事故件数と死者数の推移

